

湯沢高等学校整備事業 【教室・管理棟】 工事だより

2025年5月発行 No.4



どんどん集まるいろんな重機

工事が進むにつれて、現場にはさまざまな重機が集まってきます。そのなかでも現在一番大きい重機は、70トンのクレーン車です。鉄筋や足場材などの重い資材を運ぶために常駐しています。その高さは約68メートルと大きく、湯沢市内の各所からタワーのようなクレーンを見ることができます。



2025.4.22 ドローン撮影写真

鉄筋工事が本格スタート

「鉄筋工事」って何？

鉄筋工事とは、鉄筋で建物の骨組みをつくる工事です。もともとは1本の鉄筋ですが、網目状に組むことで強度のある骨組みができます。

人間でいうと骨にあたり、建物全体の強度を高めるためにはかせません。

そのため鉄筋工事を怠ると、建物が傾いたり崩壊したりするおそれがあります。建物が完成するとコンクリートに隠れて見えなくなりますが、実は重要な役割を担っている工事なのです。



鉄筋工事の様子



合 ボールペンと比べると
こんなに違います



合 1本でも重いので
協力しながら作業します



合 このように網目状に
組み上げます

今後の工事予定

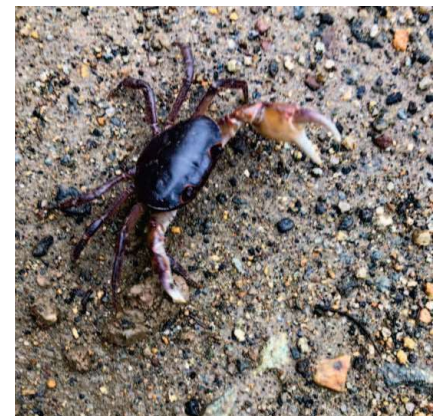
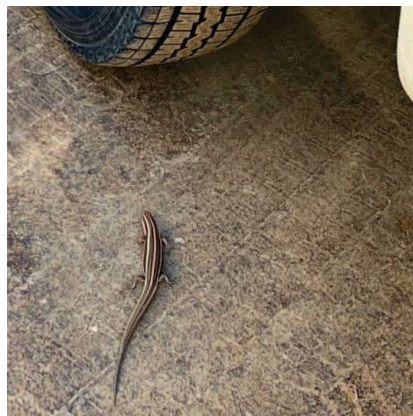
6 月	鉄筋工事、型枠工事 コンクリート工事	鉄筋を組み上げ型枠を設置し、コンクリートを流し込んで建物の基礎をつくります。
7 月	土工事（埋戻し）	基礎をつくるために一度掘った土を埋戻します。

余談ですが…

山のふもとということもあり、現場にはいろんな生き物があらわれます。

なかにはカモシカが近くまで来たのを目撃した職人さんもいます。

どうか熊はあらわれませんように…



お気づきの点がございましたら、下記までご連絡ください。

湯沢高等学校整備事業【教室・管理棟】工事 現場事務所
連絡先：0183-55-8137